

2024年2月7日

各位

会社名 日本パワーファスニング株式会社  
代表者名 代表取締役社長 安田 正利  
(コード番号 5950 東証スタンダード市場)  
問合せ先 経理部長 金岡 伸郎  
(TEL072-789-9700)

### 業績予想の修正および期末配当予想の修正に関するお知らせ

当社は本日開催の取締役会において、2023年8月10日に公表いたしました2023年12月期通期連結業績予想および期末配当予想について、下記のとおり修正の決議をいたしましたのでお知らせいたします。

#### 記

#### 1. 業績予想数値の修正

(1) 2023年12月期通期連結業績予想数値の修正(2023年1月1日～2023年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 5,120	百万円 85	百万円 90	百万円 150	円 銭 9.44
今回修正予想(B)	5,108	125	44	108	6.83
増減額(B-A)	11	40	45	41	
増減率(%)	0.2%	-	-	-	
(ご参考) 前期実績 (2022年12月期)	5,354	85	14	40	2.53

#### (2) 修正の理由

売上高につきましては、当社グループの業績に関係の深い建設・住宅業界において、一般建築市場向けは計画を上回りましたが、住宅市場向けは新設住宅着工戸数が想定より低調であったことなどから計画を下回ったため、前回予想値を0.2%下回る5,108百万円となる見込みであります。

営業損益におきましては、資材価格やエネルギー価格の高止まりの影響に対する販売価格への転嫁が想定よりも遅れ、また、在庫調整による工場稼働率の低下等により原価率が上昇したことから、前回予想値を40百万円下回る見込みとなりました。

経常損益におきましては、在外連結子会社の有償減資に伴う為替換算レートの差異による為替差益の発生等により、前回予想値を45百万円上回る見込みとなりました。親会社株主に帰属する当期純損益は、経常利益段階での前回予想比の上振れにより、前回予想値を41百万円上回る見込みであります。

## 2. 配当予想の修正

### (1) 期末配当予想の修正

	1株当たり年間配当金		
	第2四半期末	期 末	合 計
前回予想(2023年8月10日)		未定	未定
今回修正予想		0円00銭	0円00銭
当期実績	0円00銭		
前期実績 (2022年12月期)	0円00銭	2円50銭	2円50銭

### (2) 修正の理由

当社は株主の皆様への利益還元を経営上の重要課題の一つとして認識し、経営基盤の強化と将来の事業展開に備えた内部留保の充実を図りつつ、業績に応じた安定的な配当を継続して行うことを基本方針としております。

しかしながら、上記「1. 業績予想数値の修正」に記載のとおり、資材価格やエネルギー価格の高止まり及び在庫調整に伴う工場稼働率低下による固定費負担の増加等に伴い、粗利率が低下いたしました。下半期に更なる販売価格への転嫁及び工場稼働率の向上に努め10月以降は業績回復の兆しが見えましたが、通期業績の内容等を総合的に勘案し、誠に遺憾ではございますが、従来「未定」としておりました期末配当については「無配」とさせていただきますこといたしました。

株主の皆様には、深くお詫び申し上げますとともに、可能な限り早期に復配できるよう努めてまいりますので、引き続きご支援賜りますようお願い申し上げます。

以 上